

稲光会報

第39巻 56号

平成28年7月30日発行
編集者 早稲田大学稲光会
発行者 植竹 清
題字 滝口 宏

全日本学生王座決定戦・女子エペでフレッシュを決める山村(4年) 写真/早稲田スポーツ



今年前半の活動報告を致し、3月に当部は2015年度に部史上初の五冠(全日本、王座、インカレ他関東リーグ、関東学生選手権等優勝)を達成

女子エペ学生王座初連覇 男子フルール王座準優勝 小野梓記念スポーツ賞・稲門体育会賞 体育名誉賞の3賞を受賞



学生王座優勝の総長報告会

した女子エペチームの功績により本学学生が受賞するものとして最高の賞である小野梓記念スポーツ賞(表彰対象・全日本選手権優勝)及び体育名誉賞を受賞。また5月には稲門体育会賞の表彰も受けました。

この輝かしい表彰を励みに、3月からの強化練習・合宿を経て、4月入学の新人を加えて今シーズンの戦いに臨みました。新チームでは、まずジュニア層の活躍が挙げられます。4月の世界ジュニア選手権大会(フランス)には、男女4種目に5人の日本代表(松山恭助、狩野愛巳、小野真英、才藤夢夢以上2年生、加納虹輝・1年生)を送り込み、松山(男子フルール)団体優勝及び個人3位入賞、加

の学生日本一を競う王座決定戦には、早稲田からは男子フルールと女子エペの2種目が出場権を獲得して覇権を争いました。

今期の女子エペ新チームは、全員がその持味と役割を活かし、油断なく安定した試合運びで、部史上初の「学生王座・連覇」の偉業を達成し、当部の歴史にその栄光の名を刻みました。また男子フルールは西の1位チーム(愛工大)を倒し、関東リーグ1位の法政大との決勝対決に持ち込みました。が、残念ながら敗退、しかし「意地の準優勝」で立派な敢闘でした。

リーグ戦結果の「明暗」が分かれた女子フルール、女子サーブルはそれぞれ試練の入替戦で敗れ、2部リーグへの降格となりました。しかしベストメンバーは1部リーグで上位優勝争いにも加わるチーム力があります。

全員がこの艱難辛苦を正面から受けとめ、一丸となって夏季の強化練習・合宿を充実させ、後半期の関カレ、インカレ男女6種目では全てを優勝目標とすることを期しています。その中でも女子エペ陣は昨年に続く各大会連覇の大きな目標があります。この大目標が全員に大きな力を与えることを期待するところであります。

(監督 中村立雄)

OB and OGの近況報告

昭和37年卒 近藤征一郎

20年前心筋梗塞で危ない状況から脱出し落ち着いたところまで考えました。そうだと世界を見ておこう! 女房にも定年後に世界一周することを約束したのを思い出しました。女房は「ローマを覗かずして死ぬるなかれ!」と旅行代理店に洗脳されていました。

私は、諸先輩から興味深い話を聞いていました。川名先輩のミラノ国際試合で蚤の市にて剣を購入したこと、本道先輩は空が抜けるように咲いてるスペインに第二の居を構えた。北原先輩はスペインで部員の新婚旅行に会ってお祝いをした。酒井先輩は船橋で店舗の前面に騎士が西洋の鎧を身に着け、剣を持つディスプレイをしてお客を喜ばしている。

そこで私はぜひスペインに行って見たいと思っていました。女房はローマ、ナポリ、ベニスに凝り固まっていたので、両方を見てやろうと決心しました。しかし何かテーマが必要だと思いい、フエンシングジムが街中にないか探して見ようと思いましたが、テレビではナショナルチームのメンバーが仕事帰りに地下のジムに寄り腕を磨く場面がありました。今回の



平成12年卒 内田陽子

旅行では見当たりませんでした。その代わりにスペインのトレッドで土産用の中世武器製造販売所を発見して、剣を持たせて頂きました。目的はちよつと達成したかと思えます。

ママチャリには必ずあるかごはもちろん、スタンドもありません。効率よくスピードを出すため車体は軽く、その素材は鉄ではなく繊維質素材のカーボンが使われていることが多いです。車体の重量はおおよそ8〜9キロ、私でも軽々持てる重さです。そして、ここがロードバイクの醍醐味ですが、速度や道の勾配に合わせて、お好みで22通りの変速が可能となっています。スピードを出して走るだけでなく、道のアップダウンがあっても体への負担を最小限に抑えてくれるので、長時間の走行と長距離の走行を楽しむことができます。

とになりました。その答えを見つげるために、それからというもの、色んな人のロードバイクを見ては研究し、乗り方を見ては盗み、探り、練習し、体に覚え込ませてあらゆる大会で試してみました。(このプロセスは学生の頃のフエンシングを思い出しました)そこでわかったことは、私の走行中のフォームに問題があったということ。通称「ゴリラ乗り」。大会や長距離、勾配が激しい道といった過酷な状況に追い込まれたとき、油断するとハンドルを握っている手から腕がびんと伸び、それに伴って背中も真っ直ぐになり、板1枚のように平たくなった上半身が起き上がり風抵抗を受けやすくなっていったのです。



ピンクのウエアが内田先輩

姿勢の重要性を感じました。さらに、スポーツを楽しむという事は「考える」練習する↓体に覚え込ませる↓実践してみる↓成功を味わう」というプロセスにあり、ちびっ子たちがこのプロセスを自発的に行えるようになるまで、指導していただくことが私の役割だと思っていました。そして1つでも多くの感動や満足感を味わってくださる子が出てきてくれたら嬉しいのです。

ロードバイクは乗るだけでも充分楽しいのですが、このようにコーチとしての引き出しを作ってくれているように思います。今年の夏休みには、鹿児島県・奄美大島1周240キロのハードなツーリングに行く予定です。ここでも、また、私に色んなことを考えさせてくれ、色んなことを教えてくれるはずですよ。



ご協力ありがとうございました!
新記念会会堂募金額 301万円に

稲光会は稲門体育会の要請を受け、北原会長が募金実行委員長となって募金活動を行ないました。17人の委員が年代ごとを掛けてお願いした結果71人の会員に快く応じていただき、10年前の大学創立125周年募金額の125万円をはるかに上回る216万円もが集まりました。稲光会の預金から85万円を足して301万円を北原会長が総

長室募金課を訪問し、岡本総長室長に目録を手渡ししました。(写真左)

岡本総長室長は「稲門体育会の先陣を切り300万円を達成していただき大変感謝しております。募金終了後に感謝状をお渡しします」とのことでした。岡本総長室長はサッカー部出身で明代正美先輩(S58年卒)と同期で色々話が盛り上がりました。



挨拶に立つ越、金子先輩(左)

総会・賀寿の集いに大ベテランが集合

4月7日稲光会総会と賀寿の集いが矢口先生をはじめ、会員25名、部員23名計49名が出席のもとで開催されました。総会では活動状況、予算案、新記念会堂募金300万円案が審議され、承認されました。また賀寿の集いでは卒寿90歳の金子誠先輩(S25年)、米寿88歳の越茂樹先輩(S27年)が元気な姿をお見せになりました。H27年度全学唯一の全日本優勝カップ(女子エヘ団体)の美酒、名古屋からお見えになった石黒幸治先輩(S33年)をはじめ各先輩の昔話、現役諸君との話が弾み、時間はあっという間に過ぎ、また稲光会の日元気で会うことを約束して散会しました。



佐野(1年)、田中二部先輩



賀寿の集いで。左から植竹、山村(4年)、伊藤(4年)



記念品贈呈。左から越、金子、石黒、漆間先輩



旧交を温めた会員諸氏



矢口先生も勝利の美酒を味わう

2016 年前半の戦績

関東学生フェンシングリーグ戦

【男子】

■フルーレ
 早稲田大学○45-36 ●中央大学
 早稲田大学○45-17 ●日本体育大学
 早稲田大学●31-45 ○法政大学
 早稲田大学○45-32 ●日本大学
 早稲田大学○45-37 ●慶應義塾大学
結果 第2位 王座決定戦進出
 早稲田大学○45-34 ●愛知工業大学
 早稲田大学●32-45 ○法政大学
結果 準優勝

■エヘ
 早稲田大学○45-32 ●法政大学
 早稲田大学○45-40 ●専修大学
 早稲田大学●34-45 ●慶應大学
 早稲田大学○45-34 ●日本大学
 早稲田大学●37-45 ○中央大学
結果 第3位

■サーブル
 早稲田大学●38-45 ○中央大学
 早稲田大学○45-24 ●明治大学
 早稲田大学●33-45 ○法政大学
 早稲田大学●40-45 ○専修大学
 早稲田大学●42-45 ○日本大学
結果 第5位

【女子】

■フルーレ
 早稲田大学●32-45 ○専修大学
 早稲田大学●22-45 ○法政大学
 早稲田大学●37-38 ○日本体育大学
 早稲田大学○27-45 ○日本大学
 早稲田大学●15-45 ○日本女子体育大学
結果 第6位 入れ替え戦へ
 早稲田大学●40-41 ●慶應大学
結果 2部降格

■エヘ
 早稲田大学○45-34 ●法政大学
 早稲田大学○45-34 ●明治大学
 早稲田大学○45-23 ●日本体育大学
 早稲田大学○45-43 ●専修大学
 早稲田大学●42-45 ○日本大学
結果 第2位 王座決定戦出場
 早稲田大学○45-36 ●関西学院大学
 早稲田大学○45-31 ●法政大学
結果 優勝

■サーブル
 早稲田大学●36-45 ○日本大学
 早稲田大学●32-45 ○法政大学
 早稲田大学●40-45 ●慶應大学
 早稲田大学●16-45 ○専修大学
 早稲田大学●37-45 ○東京女子体育大学
結果 第6位 入れ替え戦へ
 早稲田大学●30-45 ○日本体育大学
結果 2部降格

新入部員紹介

①学部②出身校③種目④抱負⑤戦績



加納 虹輝
 ①スポーツ科学部②山口県立岩国工業高等学校③エヘ④インカレ個人、団体優勝⑤平成27年度全国高等学校総合体育大会男子エヘ優勝



佐野 友香
 ①スポーツ科学部②静岡県立沼津西高等学校③サーブル④関カレ、インカレ団体優勝することです!⑤平成27年度全国高等学校総合体育大会女子サーブル6位



中埜 匡貴
 ①創造理工学部環境資源工学科②早稲田大学高等学院③フルーレ④団体戦メンバーに起用されるよう日々精進します!⑤第70回国民体育大会5位



澤浦 美玖
 ①スポーツ科学部②群馬県立沼田女子高等学校③エヘ④団体メンバーで関カレ、インカレ優勝⑤第21回JOCジュニアオリンピックカップカデ女子エヘ8位



安 雅人
 ①スポーツ科学部②茨城県立水戸第一高校③エヘ④関カレ、インカレ優勝⑤2015アジアジュニアカデ選手権カデ男子エヘ団体3位

①スポーツ科学部②埼玉県私立立教新座高等学校③サーブル④インカレ団体優勝⑤第22回JOCジュニアオリンピックカップカデ男子サーブル3位



高木 良輔
 ①スポーツ科学部②香川県立三本松高等学校③エヘ④個人団体ともに関カレ、インカレで優勝すること。海外での大会でも上位に食い込めるよう練習に励みます⑤第5回全国高等学校選手権大会男子エヘ優勝



木村 結
 ①社会科学部②山口県私立柳井学園高等学校③サーブル④個人でも団体でも日本を目指して頑張ります!⑤平成27年度全国高等学校総合体育大会女子サーブル3位



齋藤里羅子
 ①スポーツ科学部②山形県立山形東高等学校③サーブル④関カレ、インカレ優勝⑤平成27年度東北高等学校選手権大会女子サーブル5位